

北川 博道	古脊椎動物学	① 経歴・職歴 自然の博物館 自然担当学芸員(H24～R1) 教育局市町村支援部文化資源課指定文化財担当 主任(R2～R4)
きたがわ ひろみち		自然の博物館 環境担当主任学芸員(R5～)
	特に大型ほ乳類化石	② 過去の業務実績 H25 企画展 太古の海の恵み展 H26 特別展 恐竜時代～海と陸の支配者たち～ H27 企画展パレオパラドキシア 大野原標本発掘から40年 R1 特別展「知って！埼玉～化石でたどる2000万年～」 ③ 研究業績等 H27 「埼玉県秩父市大滝の洞穴から産出したクマ化石」埼玉県立自然の博物館研究報告第9号 H28 古秩父湾 秩父の大地に眠る太古の海の物語 埼玉県立自然の博物館発行 国天然記念物解説書 H30 秩父地域産出Paleoparadoxia tabataiの骨端閉鎖状態の比較. 埼玉県立自然の博物館研究報告第13号 R6 パレオパラドキシア瑞浪釜戸標本の産状と骨格 ④ メッセージ マンモスやナウマンゾウといった化石ゾウを中心に、絶滅したほ乳類動物の研究を行っています。県内48年ぶりに誕生した国天然記念物「古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群」など、県内の天然記念物などを通して埼玉の自然を紹介します。 ⑤ その他 京都大学博士(理学)、趣味は化石採集に水泳、野球観戦、トレイルランニング

山岡 勇太	古生物学(軟体動物化石)	①経歴・職歴 令和2年度より、埼玉県立自然の博物館 自然担当学芸員として勤務
やまおか ゆうた	軟体動物化石(特に二枚貝)	②過去の業務実績 企画した展示R3企画展「ジオパーク秩父へ出かけよう！」R4「奥秩父の自然」R5「埼玉シェルワールド ― 貝からひも解く埼玉の自然―」 ③研究業績等 H24 高知県の鮮新統穴内層産二枚貝 $Chousenhamaguri$ の酸素同位体比(高知大学学術研究報告) H25 高知県安田町に分布する鮮新統穴内層最下部の亜熱帯的な外浜・陸棚混合貝化石群(高知大学学術研究報告) H27 現生ザルガイ科二枚貝 <i>Fulvia mutica</i> (トリガイ)の祖先種, 鮮新統穴内層産 <i>Fulvia</i> sp.の殻形態と生息環境(化石) H28 Rate and Pattern of Shell Growth of <i>Glycymeris fulgurata</i> and <i>Glycymeris vestita</i> (Bivalvia: Glycymerididae) in Tosa Bay as Inferred from Oxygen Isotope Analysis (VENUS) R6 高知県室戸市岩戸に分布する新第三系の微化石層序と貝化石群集: 四国における掛川動物群の最古記録とその古生物地理学的意義(地質学雑誌) ④メッセージ 令和2年度に着任しました。二枚貝や巻貝など、貝の化石をテーマに研究を行っています。海なし県の埼玉にも、過去には海が広がっていました。埼玉県の地層や、そこから見つかる化石について分かりやすく解説します。 ⑤その他 趣味: 旅行、登山など
		

<p>小林 まさ代 こばやし まさよ</p>	<p>鉱物学</p>	<p>① 職歴・経歴 自然の博物館 学芸員(自然担当)</p>
	<p>特に蛇紋岩</p>	<p>② 過去の業務実績 H24 川の博物館特別展「今だって氷河時代～埼玉からさぐる気候変動～」企画担当 H26 川の博物館特別展「荒川流域の鉱山と産業～地下資源の利用と人々の暮らし～」企画担当 H29 自然の博物館特別展「秩父鉱山～140種の鉱物のきらめき～」副担当 H30 自然の博物館企画展「水晶～鉱物界へのトビラ～」主担当 R4 自然の博物館特別展「The蛇紋岩」主担当</p> <p>③ 研究業績等 H23 関東山地の三波川帯,釜伏山に産出する 超苦鉄質岩の岩石記載(自然の博物館研究報告第6号) H26 埼玉県 鉱山一覽(自然の博物館研究報告第9号)</p> <p>④ メッセージ 道ばたで石を1個拾えば、それで15分は語れます。石についていろいろ知りたい方は、博物館へぜひどうぞ。</p>